

最後の冬休み。後悔のないように。

みんながここ一丘中学校に通う日がとうとう残り45日となりました。卒業後の自分の姿が想像できていますか？

3年前、みんなが入学してきたときに家族や先生などあなたの周囲の大人たちは「社会でやっていくための必要な、さまざまな力をつけてほしい」と思っていたことでしょう。

ルールを守る意識やマナーを守るやさしさ。

時間を守る誠実さ。

周りの人とうまくやっていく協調性。

善悪の判断ができ、自分を制止できる自律性。

自分の意見がきちんと言えたり、人に流されない自立性。

粘り強く諦めずに立ち向かう忍耐力。

解決に向かうための方法を模索する問題解決力。

人と顔を見て話をすることを大切にするコミュニケーション力。

自分の欠点を明らかにし人に助けを求めることができる力 など。



これらの力は「これぐらいできるようになったら OK」というラインはありません。大人でもこれらすべてが完璧に備わっている人はいません。

西山先生がこの学年のためにずっと大事にしてきた「絆」には、得意な人が苦手な人に手を差し伸べ、手をつないで生きていこう、というメッセージが込められています。

努力したことを素直に応援してくれる人、認め合える人、自分のことよりも人のことを優先する人、自分の夢に向かってコツコツと努力する人が増え、「優しいなあ」「がんばっているなあ」と感じる人がたくさんあります。しかし3年生のこの時期になっても、1,2年生の時と比べ、がまんができなくなっていたり、あかんとわかっていてもその場の雰囲気ややってしまったりする人がいます。それはとても残念なことです。

この2学期の期末懇談で私立高校の受験校を決めました。またすでに進路が決まっている人もいます。みんなが10年後、どんな未来を手に行っているか、まだ道の途中なのかはわかりませんが、夢をかなえるその日まで、どんな努力も惜しまず、できる限りのことに挑戦する人であってほしいと思います。

どんな1年でしたか？ あなたの未来の^{いしすえ}礎になるような1年を過ごせたでしょうか？ 卒業まであと2ヶ月半。3学期、学校にくる日は45日。クラスの仲間や学年の友達と過ごす残りの日を、残り時間を大切にしてください。夢に向かって努力する時間を大切にしてください。

